

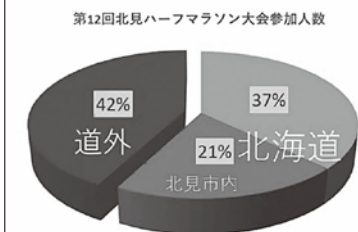
事業報告

2月例会 2月15日(月)
担当：地域協働委員会

「魅力あふれる地域づくり～持続可能なカタチへ」
毎年秋に(公社)北見青年会議所が主催しております北見
ハーフマラソン大会についてWEB会議を開催いたしました。
(公社)北見青年会議所や地域住民ら約65名が一カ所に集
まることなくWEBで参加し、今年の第13回北見ハーフマ
ラソン大会のあり方についてグループディスカッションなど
で話し合いを行った先進的な会議を行いました。



2 北見ハーフマラソン大会の現状



3月例会 LOM大会 3月16日(火)
担当：委員長連絡会議

「成長しよう！～力強い組織へ～」

本例会では、社会情勢を鑑み、WEBにてLOMメンバー一人ひとりの事業計画能力を高めるために、青年会議所運動の本質や（公社）北見青年会議所における議案の作り方について学びました。

例会の後半では、実践ということで共通の「背景」「目的」に対して、どのような事業を行うべきかグループ毎に分かれて、事業計画を作り、発表しました。

コロナ禍により対面での運動が難しい中で、こういったWEBを活用し、例会を通じて学びを得て、交流を図ることで組織力の向上につなげました。



4月例会 4月17日(土)
担当：教育未来委員会

「発見しよう～地域の魅力」
北見市小学生9名と宮古島市小学生8名がZOOMで交流しお互いに地域の魅力について発表し合い、事前に送りあった食材でこどもたちが北見では豆腐チャンプル、宮古牛ステーキ丼、宮古島では塩焼きそば、ジンギスカン丼を調理、試食しました。

メンバー間の交流や、こどもたちは自分の地域の魅力を調べて知り、相手の地域の魅力を聞くことで改めて自分の地域の良さを認識できた例会となりました。



5月例会 5月18日(火)
担当：地域経済委員会

「切り拓く！～新たな企業価値を創造する～」

本例会は、時代の変化を迅速に分析し判断する力と、ビジネスの可能性を広げる発想力を養い適応力を高めることで、企業への還元につながることを目的としました。

外部講師として経済産業省北海道経済産業局 石附様と日本経済新聞社 札幌支社 吉澤様のお二方をお招きしご講演頂きました。コロナ禍で成長している企業事例を調査し、コロナ禍における企業の対応や挑戦を発表しました。最後に外部講師と山口理事長、ファシリテーターとして地域経済委員会委員長小林秀光君の合計4名で「地域経済トークセッション」を行いました。

例会を通じ流動的なマーケットを迅速に判断、分析しビジネスの発想力と適応力を高めるきっかけになりました。



(一社)宮古青年会議所
創立60周年記念式典・祝賀会

■日時／9月25日(土)
■会場／沖縄県宮古島
※会場・時間は決定していません。

JCI  **公益社団法人 北見青年会議所**

〒090-0065 北海道北見市寿町3丁目1-19
TEL.0157-24-2762 FAX.0157-24-2769
<http://www.kitamijc.or.jp> E-mail:info@kitamijc.or.jp



畧いちから

題字／第64代理事長 山口冬樹



第六十四代理事長

山口 冬樹

まずは、新型コロナウイルス（COVID19）と第一線で向き合い多くの自己犠牲を払いながらも日々治療に尽力されている医療従事者の皆様に心から敬意と感謝申し上げています。

そして、治療されております方々の一刻も早い回復を願うとともに、新型コロナウイルス（COVID19）によって影響を受けている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この困難ともいえる状況の中私たちの活動においても、これまで当たり前だった対面での例会が行えず（公社）北見青年会議所としては初めての例会が例えに変更し、コロナ禍におけるWEB事業の開催、または対面とWEBを駆使したハイブリッド形式の重要性を知る機会となりました。三月には内容を変え委員長連絡会議による例会が開催され私たち自身と企業の成長のために事業計画の作り方を学び、二〇二一年（公社）宮古青年会議所との友好関係が四十年目を迎え四月には（一社）宮古青年会議所とのWEBを駆使した合同例会として両地域の子どもたちに地域の魅力を知ってもらうという郷土愛を高めていく例会を教育未来委員会によって開催しました。また、五月には地域経済委員会のお招きにて経済産業省様、日本経済新聞社様を講師にお招きし、コロナ禍における流動的なマーケティングを迅速に判断しビジネスの発想力や適応力を高める機会となりました。コロナ禍だから集まるということができない開催できないとあきらめるのではなく少しだけでも前に進んでいくために、試行錯誤する逞しさを感じることができました。

また、五月に開催されました臨時総会、臨時理事会にて二〇二二年度の理事長予定者である伊藤諭理君をはじめとする、小野智啓君、小林秀光君、戸田洋平君、村口悟君、四名の副理事長予定者と横田真志専務理事予定者、そして神田寛康事務局長予定者を全会一致の拍手をもってご承認いただきました。強い覚悟と高い志を兼ね揃えた二〇二二年度執行部に本年同様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、ウイズコロナという時代、私たちは多くの決断をしていかなくてはなりません。しかしながら、私は苦渋の決断もあるかもしれませんが、私たちが私たちはどのような苦しい状況下であれ前を向く導き、挑戦を申し所存でございます。引き続きのご指導、ご鞭撻を申し上げるとともに、一刻も早い事態の終息を願ひ皆様と当り前に顔を合わせる事ができることを切に願ひまして私からの挨拶と代えさせていただきます。ありがとうございます。

理事長あいさつ

第六十四代理事長

山口冬樹

2022年度 理事長予定者あいさつ



2022年度
理事長予定者
伊 藤 諭

日頃より先輩の皆様、並びに関係諸団体の皆様に多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに心より厚く御礼申し上げます。

去る5月12日に開催されました臨時総会、並びに臨時理事会におきまして、2022年度公益社団法人北見青年会議所 第65代理事長として会員の皆様にご承認賜りましたことに心より感謝と御礼を申し上げます。

2016年に北見青年会議所に入会させていただき、来年で7年目を迎えます。その間、先輩の皆様、メンバーの皆様、また関わりを持たせていただきました地域の皆様より、多くのことを教わってまいりました。この6年間の経験を活かし、理事長という大役に全力で取り組み、会員の皆様と一丸となって青年会議所運動に邁進し、この地域のさらなる発展に貢献していきたいと考えております。

また、2022年は北見青年会議所創立70周年を迎える節目の年となります。70年という歴史と伝統を紡いで来られた先輩の皆様に感謝し、次代へと繋いでいくための1年となるようLOM一丸となり、切磋琢磨していきたいと思ひます。

先輩の皆様、関係諸団体の皆様、そして会員の皆様には大変お世話になりますが、今後ともより一層ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

《経歴》

生年月日／1982年7月31日
勤 務 先／大和谷工業株式会社
役 職／代表取締役副社長

《JC歴》

2016年 アカデミー委員会 委員
2017年 地域協働委員会 副委員長
2018年 アカデミー委員会 副委員長
2019年 総務広報委員会 委員長
2020年 専務理事
2021年 副理事長
北海道地区協議会 道東エリア運営会議 副議長

2022年度 理事予定者あいさつ



2022年度 副理事長予定者
村 口 悟

この度2022年度(公社)北見青年会議所、副理事長としてご承認いただきました村口悟と申します。2014年の入会から来年9年目の最終年度を迎え、身に余る重責ではありますがこれまでに与えていただいた多くの学びと、仲間との絆を胸に、伊藤次年度理事長予定者の掲げる方針実現に向け全力で邁進していく所存です。

至らぬことも多いとは思いますが、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2022年度 副理事長予定者
小 野 智 啓

この度、2022年度公益社団法人北見青年会議所副理事長にご承認いただきました小野智啓と申します。

このような成長の機会を与えてくださった伊藤次年度理事長予定者、ご承認いただきましたメンバーの皆様我心より感謝申し上げます。

2018年に入会させていただき、来年5年目とまだまだ未熟者ではございますが明るい豊かな社会の実現に向け力を尽くしていく所存でございます。

先輩諸氏の皆様、LOMメンバーの皆様には大変お世話になる事と思いますが今後も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2022年度 副理事長予定者
小 林 秀 光

この度、2022年度公益社団法人北見青年会議所の副理事長としてご承認をいただきました。70周年という記念すべき節目の年に、このような機会を与えてくださいました伊藤次年度理事長、そしてLOMメンバー全員に感謝と御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が広がり、実体経済に戻る兆しがあります。新しい生活様式を守りつつ、明るく元気に2022年度も青年会議所運動に邁進する所存です。

先輩諸氏の皆様には、多方面でご協力をお願いすることがあるかと思いますが、その際には忌憚のないご指導ご鞭撻を賜れますよう、どうぞよろしくお願いいたします。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



2022年度 副理事長予定者
戸 田 洋 平

この度、2022年度公益社団法人北見青年会議所副理事長としてご承認を賜りました戸田洋平と申します。

2016年に入会させて頂き、少ない経験ですが、これまでのJC活動で学んだことを活かし、伊藤次年度理事長予定者の掲げる方針に向かってLOM一丸となって活動できるよう、力を尽くしていく所存でございます。

先輩諸氏の皆様には、様々な場面でお世話になる事と思いますが、ご指導、ご協力を賜りますよう、努力してまいりますので、何卒宜しく願い申し上げます。



2022年度 専務理事予定者
横 田 真 志

この度、2022年度公益社団法人北見青年会議所専務理事にご承認いただきました横田真志と申します。至らぬ点が多々あるとは思いますが、専務理事として伊藤理事長予定者を支え、LOM運営に尽力してまいりたいと思ひます。

2022年度は公益社団法人北見青年会議所が創立70周年という記念の一年を迎えるにあたり先輩諸氏の皆様、LOMメンバーの皆様には様々な場面でお世話になることと思ひます。何卒今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



2022年度 事務局長予定者
神 田 寛 康

5月の臨時総会、臨時理事会にて2022年(公社)北見青年会議所 事務局長としてご承認いただきました。私のような未熟者に成長の機会を与えていただいた伊藤次年度理事長予定者、そしてメンバーの皆様我心よりお礼申し上げます。

事務局長として先輩諸氏の皆様に築いていただいた北見青年会議所の伝統と精神を学び、地域とメンバーの発展に貢献できるよう微力ではありますが力を尽くして参ります。

皆様には、お世話になることや、ご迷惑をかけることが多々あるとは思いますが、何卒ご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

アカデミー委員会メンバー紹介 Vol.2



ジブラルタ生命保険 斉 藤 由 莉 子

この度、公益社団法人北見青年会議所に入会させて頂きました。ジブラルタ生命保険に勤務している斉藤由莉子と申します。多くの方の不安や将来の夢をサポート出来るよう日々活動しております。大好きな北見がより活性化されるようお手伝いさせていただきたいと思ひます。慣れないことも多く、至らない点もあるかと思ひますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しく願い申し上げます。

2022年度 新入会員募集中

新入会員の情報を募集しています。友人・知人・仕事関係の方で情報がございましたら是非現役メンバーにお声がけください。メンバー全員が会員拡大プロジェクトメンバーです。日頃より現役メンバーを温かく見守り、ご支援いただいておりますOB会員の皆様から一つでも多くの情報をお待ちしております。